



# 町の魅力が勢ぞろい！ ～紫波町産業まつり～

第33回紫波町産業まつりは10月15、16の両日、サン・ビレッジ紫波で開かれました。今年も、町の特産品や産業などを紹介するブースが会場いっぱい並び、2万人を超える来場者でにぎわいました。

毎年人気のスタンプリヤーや農産物争奪クイズ大会など、産業まつりならではの企画が盛りだくさん。屋内イベントステージでは、町内の幼児などによる元気いっぱい踊りや演技、「さんさ好み」の皆さんによるしなやかで力強いさんさ踊りが披露され、多くの来場者が足を止めて見入っていました。

この他、毎年好評の農産物争奪クイズ大会や満1歳一升もち背負いにも多くの人が集まりました。また、しわ豚・しわ黒豚やもち牛の試食、もち振る舞いも行われ、来場者は町の特産物をおいしそうに頬張っていました。

会場内には販売以外にも各種団体の活動を紹介するコーナーやものづくり体験コーナーなどさまざまなブースが設けられ、見て、食べて、体験して、子どもから大人まで楽しめる満足の2日間となりました。



花北青雲高校の「マイコンカーラリー」に興味津々の子どもたち



葛巻結依莉ちゃん(6歳)・澤緒利ちゃん(1歳)とご両親(上平沢地区)



満1歳の一升もち背負い

1歳の記念に「満1歳一升もち背負い」に参加しました。ホタテ釣りや木工などの製作体験も楽しみ、晴天の産業まつりを2日間満喫しました。

田中 航さん・美咲さん  
梨央奈ちゃん(1歳) (古館地区)



今年、引っ越してきたので、紫波の産業まつりには初めて来ました。地域のお店や特産品が勢ぞろいで、子どもから大人まで楽しめるイベントですね。

佐々木 夏海さん(小学5年生)  
由希ちゃん(年長) (矢巾町)



スライダーやトランポリン、壁塗りなど、さまざまなコーナーを楽しみました。来年もまた来たいです。

## 工夫を凝らしたステージイベント



壁塗りに挑戦!

消防士さんを体験☆



「大声コンテスト」に挑戦



マジックバルーンの作品を手にして、にっこり♪



子どもたちの特権! お菓子まき大会



ゆるキャラじゃんけん大会は大盛り上がり



青森県平内町と彦部地区の皆さん



しわ黒豚の試食



姉妹都市の福島県古殿町も出席



ホタテが釣れたよ!



紫波ひめ隊のもち振る舞い